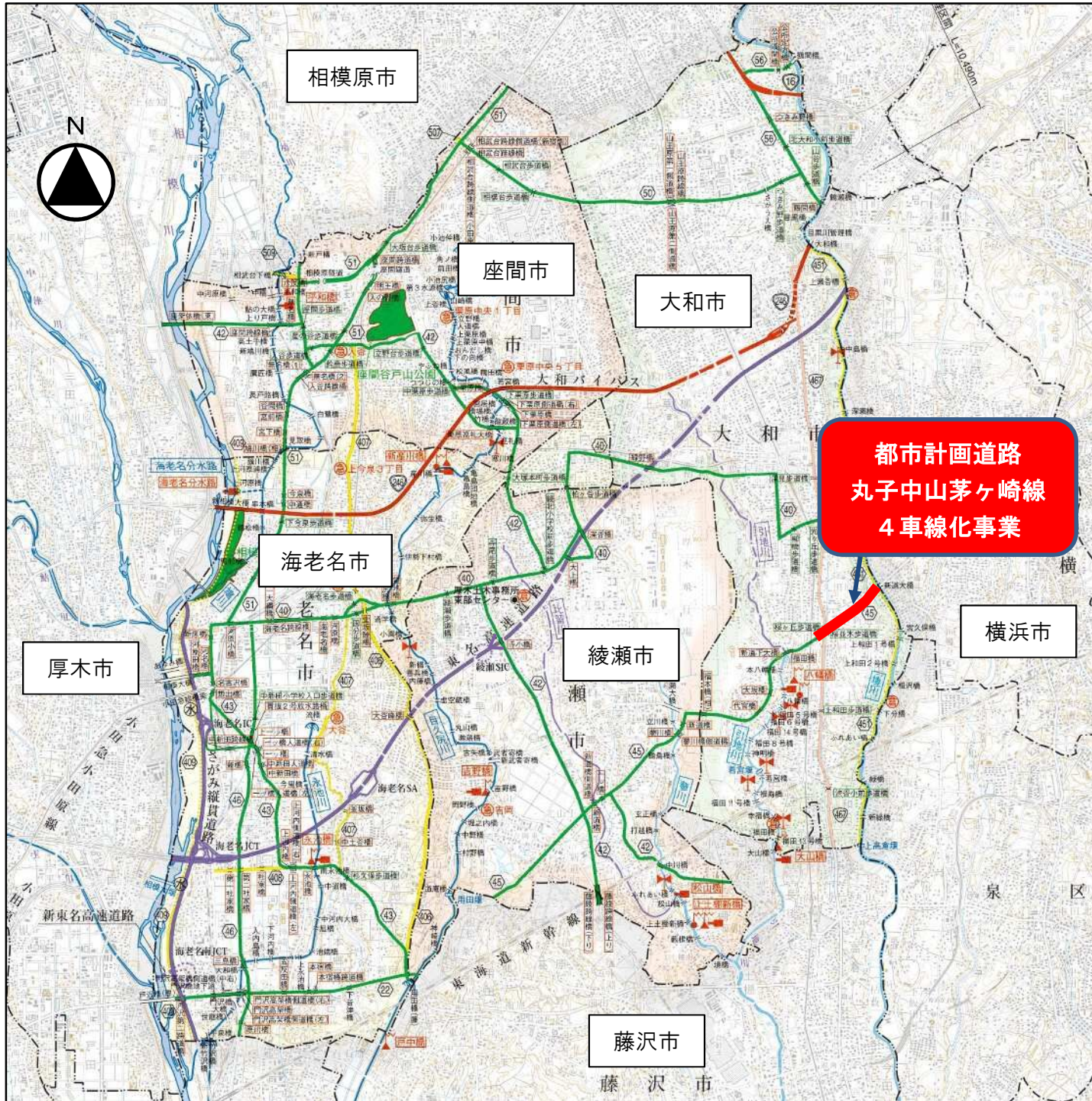


位置図



県道45号 (丸子中山茅ヶ崎)

都市計画道路 丸子中山茅ヶ崎線 4車線化事業



多様な交流を支える道路網の整備と活用

事業の目的

県道 45 号（丸子中山茅ヶ崎）は川崎市中原区丸子通の県道 2 号（東京丸子横浜）と接続する丸子橋交差点を起点とし、横浜市、大和市、綾瀬市、藤沢市、寒川町を經由して、茅ヶ崎市茅ヶ崎の国道 1 号と接続する茅ヶ崎駅前交差点に至る、川崎・湘南地域を結ぶ主要な広域幹線道路です。

このうち、大和市内では、小田急江ノ島線や相鉄本線、国道 246 号等が集まり、人口密集が高い市街地が形成されている中、市の東西を結ぶ重要な道路となっています。

しかしながら、交通量に比べて車線数が少なく、4車線化が進んでいる横浜市から大和市に入ると交通渋滞が生じ、また、国道 467 号と交差する桜ヶ丘交差点や小田急江ノ島線と交差する桜ヶ丘 1 号踏切などにより、慢性的な交通渋滞が発生しています。更に、歩道が狭く、段差や傾斜もあるなど、高齢者や障がい者のほか、通勤、通学者などの移動に支障をきたすなど、社会、経済活動に影響を及ぼしている状況です。

そこで県では、横浜市境から桜ヶ丘交差点付近までの 4 車線化と両側歩道の整備等に取り組み、交通渋滞の緩和やバリアフリー化による安全な歩行空間の創出に取り組んでいます。



現在の道路状況

事業の概要

○路線名 県道 45 号（丸子中山茅ヶ崎）
（大和都市計画道路 3・3・2 丸子中山茅ヶ崎線）

○事業区間 大和市上和田

○道路区分 第 4 種第 1 級

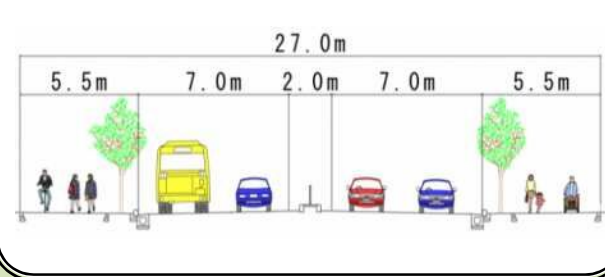
○設計速度 50km/h

○事業内容 計画延長：L = 1,017m

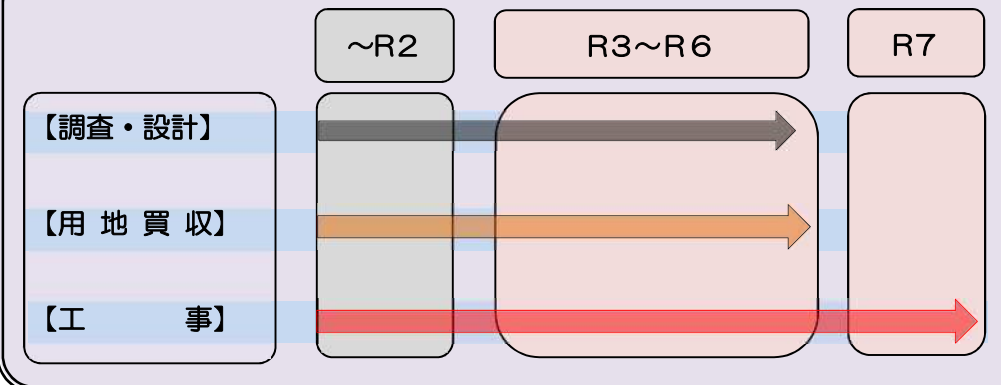
〔ほか暫定交通安全対策区間 L=149m
関連外郭部都市計画事業区間 L=294m〕

計画幅員：W=27.0m（車道 W=3.5m×4、歩道 W=5.5m×2、中央分離帯 W=2.0m）
（ほか暫定交通安全対策区間 W=11.0m）

計画標準横断面図



事業の工程



※予算や事業用地の取得状況により、変更になる場合があります。

平面図

